

「とやま呉西圏域」へ、ようこそ!

富山県西部6市で構成する「とやま呉西圏域」は、高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市及び南砺市の6市から構成されており、豊かで美しい自然環境に恵まれ、新鮮でおいしい海の幸・山の幸の宝庫となっています。この圏域は、北陸新幹線や能越自動車道などの規格幹線道路網など広域交通ネットワークの整備により、都市圏からのアクセスや北陸各地へのアクセス面において充実しています。

また、各市には各種競技に対応した様々なスポーツ施設や宿泊施設があり、アスリートの皆様のニーズや競技レベルに対応できる施設・環境が整っています。

圏域を構成する6市が持つそれぞれの個性・特性を活かし、アスリートの皆様の「がんばり」を応援いたします。



各市の概要

高岡市 TAKAOKA

加賀前田家二代当主前田利長公によって開町し、以来400年にわたり銅器や漆器、近代ではアルミ産業を中心に「ものづくりの技と心」を受け継ぎながら県西部の中核都市として発展してきました。スポーツにおいては、トナミ運輸バドミントン部の本拠地であり、バドミントン代表合宿等も受け入れています。石川県の施設にもアクセスしやすく、宿泊先や飲食店も充実していることから、合宿の多様なニーズに応じた滞在が可能です。

射水市 IMIZU

射水市は、ユネスコが支援する「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した富山湾や、川、野、里山などの豊かな自然、国指定重要無形民俗文化財「放生津八幡宮の曳山・築山行事」をはじめ、連綿と受け継がれてきた伝統文化など、魅力ある資源が集積しています。また、独特の風情ある景色が広がる新湊の内川周辺は、映画やドラマのロケ地として全国に紹介されるなど、知名度も上がっています。

氷見市 HIMI

日本海側有数の氷見漁港には、四季を通じて豊富な魚種が水揚げされ、初夏の「マグロ」、冬の「寒ブリ」、そして「氷見鱈」は広辞苑にも掲載されるほど有名です。また、里山の幸にも恵まれ、はさがけ米や氷見牛、ハトムギなど豊かな食文化をはぐくんできました。加えて、市内には温泉が湧出し「能登半島国定公園・氷見温泉郷」として親しまれ、このような恵まれた地域資源を活かした魅力的なまちづくりに取り組んでいます。

砺波市 TONAMI

庄川の清流が育んだ肥沃な平野に家屋が点在する「散居村」景観のなかに、日本有数のチューリップ球根や種もみの生産地として力強い農業が展開されており、観光面でも、チューリップ産業のシンボルイベントとして毎年GWに砺波チューリップ公園で開催される「となみチューリップフェア」は、国内外から数多くの観光客が訪れる春の風物詩として全国的な評価を受けています。

小矢部市 OYABE

遠く加賀・能登を一望できる稲葉山牧野、清流と温泉の宮島峡、源平古戦場と日本三大不動寺の一つ俱利伽羅不動寺のある俱利伽羅国定公園などの豊かな自然や、歴史的な発見が続いた桜町縄文遺跡、絢爛豪華な石動曳山祭り、色彩豊かな津沢夜高あんどん祭り、獅子舞が奉納される石動天神祭など歴史や伝統にあふれています。加えて、日本海側初となるアウトレットモールがオープンし賑わいの創出に取り組んでいます。

南砺市 NANTO

市北部の平野部では、水田地帯の中に美しい「散居村」の風景が広がり、五箇山地方では、日本の他の地域には見られない「合掌造り家屋」の集落が成立・発展するなど、独自の風土に根ざした、固有の文化を育んできました。世界文化遺産をはじめとする歴史・文化資源や、伝統工芸・特産品を活用した多彩な観光イベントが四季を通じて市内各地で開催されています。